

## 運動会が終わり、次の目標に…

大きな行事が終わりましたが、各学年、様々なことに取り組んでいます。4年生は「安全マップの作製」のため地域の方を招き、安全の視点から地域を回る学習、車いすバスケットの体験、5年生は「稲刈り」の準備、6年生は府中市の6年生が集まり実施する「連合陸上記録会」への向けての練習等、各学年は次の目標に向かっていきます。

保護者の方にもご協力をいただくこともあり、ご理解をいただければうれしく思います。

## 3年理科…「音の性質」…問題を見いだす

理科の学習は、「問題解決の過程」を通して学びます。自然事象に

理科…3年生で主に「思考・判断・表現」として育成する力  
・差異点や共通点を基に、問題を見いだす力

出会い、気づきをまとめ、学級で問題を設定します。3年生ではこの活動で「問題を見いだす力」を育成していきます。

ただ、全国や都の理科の教師と話すと問題を見いだす場面に「課題」を感じている教員が多いです。この難しい学習に3年生はチャレンジしました。

音について生活の経験を想起するために、「音クイズ」です。「これ、何の音？」と大型テレビから音を鳴らします。子供たちは、「太鼓」、「トライアングル」、「コオロギ」など耳を澄ましクイズに楽しそうに答えていきました。3年生らしい姿です。

次に、「紙笛」に挑戦です。空気をいっぱい吸い込んで、思い切り吹きます（フェイスシールド、距離をとり感染対策をしながらです）「あ～、震えている」「ぶるぶるしている」という声も聞こえてきました。問題を考えることは難しい様子です。「紙笛は、音が鳴ると振動するのだろうか」など考えていきました。子供は学習に集中し、難しい学習に挑戦する姿はよい姿です。

## 3年理科…「音の性質」…根拠ある予想や仮説を発想する

予想は、理由を書こうね！



トライアングル、ふるえてるよ



仮説」です。「私は音が出る時、～だと思えます。どうしてかということ（なぜなら）～だからです」という話型を与え、紙笛が震えていることを思い出したり、シンバルをたたいた時、振動していることを思い出したり、苦労しながら根拠（理由）を考える子供たち、よくがんばります。

最後は、トライアングルで実験です。付箋で動きを見たり、鳴らした後にトライアングルに触れたりして「震えている！」と確かめていきました。やはり、実験は子供にとって楽しい学習です。3年生らしく、素直に反応をする姿、うれしく思いました。

## 問題解決の過程

自然の事物・現象

自然の事物・現象  
に対する気づき

問題の設定

予想や仮説  
の設定

検証計画の  
立案

観察・実験の  
実施

結果の処理

考 察

結論の導出

自然の事物・現象